

野球肘検診活動報告

- ・活動目的：学童期野球選手の肘障害（離断性骨軟骨炎：OCD）の早期発見と予防
- ・内容：野球肘に関する講義、選手のポジション・肘痛の有無などの問診、肘関節可動域
圧痛などの理学所見評価、両肘の超音波検査、ストレッチ指導
- ・協力機関：弘前大学大学院医学研究科整形外科学講座、青森県アスレティックトレーナーの会
青森県臨床検査技師会、青森市、弘前市、むつ市、青森市教育委員会、十和田市教育委員会
- ・本会 HP に検診日程、野球肘の情報、申込用紙を掲載した。
- ・昨年の参加人数と比較すると各地区とも参加人数の増加により全体として 300 名程度増加。
特に青森市は青森市軟式野球連盟から所属チームへ連絡して参加を勧めたことが大きい。
- ・来年度も同じ時期に検診を検討。
- ・弘前地区で後日、五所川原市のチームの肘検診希望に対して追加検診を行った。
→指導者から検診継続の希望あり、2023 年度から五所川原地区の野球肘検診の追加を検討する。

各地区のまとめ

開催地		日程	スタッフ	申し込み	参加選手	OCD 疑い	病院受診	OCD 数
青森	第 9 回	11/26-27	のべ 57	410	334	3	3	3
弘前	第 9 回	12/3-4	のべ 47	237	241	5	5	1
十和田	第 2 回	12/10	11	134	117	1	1	1
むつ	第 5 回	1/22	24	102	89	0		
弘前	追加	2/26	1	42	42	0		

2022 年度野球肘検診まとめ：参加選手 823 名 OCD 選手 5 名 OCD 陽性率 0.6%

文責 前田周吾